



By appointment  
to HM The Queen  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



By appointment  
to HRH The Prince of Wales  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

## ラグジュアリーSUVの最高峰、新型ベントレー ベンテイガ

- ベントレーのラグジュアリーSUVがセグメントをリードし、再び新風を巻き起こす
- 新型ベンテイガはパワー、ラグジュアリー、ユーザビリティのすべてが最高峰
- 前後のエクステリアデザインを一新、ベントレーのデザインDNAを活かした逞しくエレガントな佇まい
- インテリアはシートとトリムを完全新設計、リアの足回りスペースを拡大
- 次世代インフォテインメントシステムは10.9インチスクリーン搭載、超高解像度グラフィックス採用、コネクティビティが劇的に向上
- ダークティントのダイヤモンドブラッシュドアルミニウムトリムをベントレー初採用
- 4.0リッターV8 ツインターボガソリンエンジンが550PS、770Nmを発揮
- 新型ベンテイガV8に続き、ハイブリッドモデルとパフォーマンス重視のスピードモデルを発売予定

**(2020年6月30日、クルー)** ベントレーは本日、最高峰のラグジュアリーSUVを謳う新型ベンテイガの詳細を発表しました。ベンテイガは発売以来、職人の手によって2万台以上が製作され、並みいる競合車を相手に販売面でも大きな成功を収めてきました。このサクセスストーリーの次章を新型ベンテイガが担います。

エクステリアはベントレーのデザインDNAを活かした新デザインとし、ラインアップ全体で共通化されるこのデザインによって、他のラグジュアリーカーメーカーを寄せ付けない、フレッシュでモダンなベントレーファミリーを構成します。新型車は最新の車載テクノロジーを搭載し、キャビンの快適性がさらに向上するなど、外見も中身も大幅な進化を遂げています。

高性能グランドツアラー、ラグジュアリーリムジン、広々としたファミリーカー、オフロード車といった性能をすべて持ち合わせ、今日販売されているクルマの中で最も万能であるという先代モデルの特長も継承します。

### Wayne Bruce

Director of Communications  
wayne.bruce@bentley.co.uk  
+44(0) 7780 004537

### Mike Sayer

Head of Product Communications  
mike.sayer@bentley.co.uk  
+44 (0) 7507 846782

### Bentley Motors Ltd

Pyms Lane  
Crewe  
CW1 3PL

www.bentleymedia.com  
communications@bentley.co.uk  
@BentleyComms

ラグジュアリーSUVというセグメントを確立した先代モデルをさらに改良し、究極のパワーとラグジュアリーとユーザビリティを提供します。設計、エンジニアリング、そして職人の手による製作まで、すべてが英国クルーで行われる新型ベンテイガが、先代モデルの成功を礎に、さらなる高みを目指します。

ベントレーモーターズのエイドリアン・ホールマーク会長兼CEOのコメントです。

「約5年前に発売したベンテイガはラグジュアリーSUVの先駆けとなりました。コンチネンタルGTがそうであったように、初代ベンテイガもまた、まったく新しいセグメントを創出したのです。当社がセグメントのベンチマークを確立して以来、競合他社の進出が相次ぎましたが、ベンテイガほどの万能性を誇るクルマは他にはありません」

[Bentayga V8 WLTP モード：燃費（複合）13.3L/100 km、  
CO<sub>2</sub>排出量（複合）302g/km]



By appointment  
to HM The Queen  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



By appointment  
to HRH The Prince of Wales  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



BENTLEY

## 報道発表資料

「当社は新型ベンテイガによって、ラグジュアリーSUV セグメントの頂点を引き上げ、ライバルのさらなる引き離しを目指します。私たちはお客様の声に耳を傾け、お客様が最も大切だとお考えのポイントに対し、改善を重ねて参りました。新型ベンテイガは、先代モデルの性能と魅力をもダンかつ美しく進化させた結晶です」

### 新型ベンテイガの注目ポイント

新型ベンテイガでまず注目すべきは、驚くほどダイナミックなルックスです。第 3 世代のコンチネンタル GT と新型フライングスパーに導入された、ベントレーの新しいデザイン言語からインスピレーションを得ました。ベントレーの新たなラインアップを構成するこれら 3 車種は、これまで以上にデザインの統一が図られています。大胆なスタイリングによって堂々とした存在感を生み出しつつも、フロント部分の全パネルの設計を見直すことによって、すっきりとモダンな外観に仕上げました。

大型化されたマトリクスグリルは、より垂直にそそり立ち、インテリジェントな新設計 LED マトリクスヘッドライトには、クリスタルカットガラスをイメージした独自デザインを採用。アグレッシブな印象のフロントバンパーからは、このクルマの驚異的なパフォーマンスがひしひしと伝わってきます。フロントガラスに初導入されるウェットアームワイパーは、各ワイパーアームに 22 のウォッシャージェットを内蔵しています。

新型ベンテイガのリアデザインも全面的に見直されました。車幅いっぱいに延びたテールゲートに溶け込むように新設計リアライトを配置。ライセンスプレートはバンパーへと移動し、すっきりとした印象に仕上がっています。分割型のワイドなテールパイプは、このクルマの強力なパワーを主張します。リアトレッドの 20mm 拡張によってダイナミックさが強調され、ホイールアーチ内のホイール位置も変更されて、このクルマの佇まいが向上しています。ホイールもベンテイガ専用の新デザインです。

新型ベンテイガでは、もともと定評あるインテリアに一層磨きがかかっています。主に、センターフェイス、ステアリングホイール、ドアトリムなどが新設計となり、シートも一新されています。オプションの 5 シートの場合、リアシートにもベンチレーターが付属します。シート設定によって異なりますが、リアキャビンの足回りスペースが最大で 100mm 広くなり、ゆったりとくつろぐことができます。

次世代インフォテインメントシステムは、ベントレーの翼をイメージしてハンドクラフトされたダッシュボードにシームレスに組み込まれ、エッジトゥエッジの 10.9 インチディスプレイが搭載されます。このデジタルディスプレイは完全新設計で超高解像度、しかもドライバーの好みに合わせて設定を変更できます。

リアシートに装備される新設計タッチスクリーンリモートはサイズが大きくなりました。新型フライングスパーに導入されたものと同様の便利なタブレットです。コネクティビティも大幅に改善され、USB タイプ C ポートとワイヤレススマートフォンチャージャーが標準設定されます。

豪華なインテリアを一層引き立てたい場合は、ベントレー初となるダークティントのダイヤモンドブラッシュドアルミニウムのトリムを選択できますし、まっすぐな杓目が美しいウッドパネル、Koa と

[Bentayga V8 WLTP モード：燃費（複合） 13.3L/100 km、  
CO<sub>2</sub>排出量（複合） 302g/km]

#### Wayne Bruce

Director of Communications  
wayne.bruce@bentley.co.uk  
+44(0) 7780 004537

#### Mike Sayer

Head of Product Communications  
mike.sayer@bentley.co.uk  
+44 (0) 7507 846782

#### Bentley Motors Ltd

Pyms Lane  
Crewe  
CW1 3PL

www.bentleymedia.com  
communications@bentley.co.uk  
@BentleyComms



By appointment  
to HM The Queen  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



By appointment  
to HRH The Prince of Wales  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



**BENTLEY**

## 報道発表資料

Crown Cut Walnut もベンテイガのオプションにプラスされます。マリナードライビングスペシフィックーションには新たなキルトデザインが加わり、シートの新しいオプションとしてはマイクロパイピングが登場します。

新型ベンテイガはまず、スーパーカーのパフォーマンスと日々の使い勝手の良さをバランス良く兼ね備えた V8 モデルが発売され、続いてプラグインハイブリッドと W12 エンジン搭載のスピードモデルの発表を年内に予定しています。4.0 リッターV8 ツインターボガソリンエンジンは 550PS、770Nm という圧倒的なパワーとトルクを発生します。

ベンテイガのプロダクトラインディレクターであるクリス・コール氏は次のようにコメントしています。

「新型ベンテイガを開発する上で掲げた目標は、一言で言うと、ベストなものをさらにレベルアップするということでした。すでにベンテイガをご所有のお客様の声にじっくりと耳を傾け、そのご意見を基に、よりご満足いただけるオールラウンドな新型車を目指しました」

「新型コンチネンタル GT や新型フライングスパーといったベントレーファミリーに共通する、この上なく洗練された品質とデザインを新型ベンテイガにも取り入れています。すでにラグジュアリーSUV の頂点に君臨するベンテイガが、さらなる高みに到達します」

### ラグジュアリーSUV セグメントを創出したベントレー ベンテイガ

初代ベンテイガは 2015 年 11 月に発売が開始され、まったく新しいセグメントを創出しました。世界初のラグジュアリーSUV としてベンチマークを確立し、どんな地形にも挑んでいけるという新しいグランドツーリングの楽しみをもたらしました。

初代ベンテイガはスピード、パワー、ラグジュアリーで他を凌駕する世界最高峰の SUV でした。その開発には 8 億 4 千万ポンドが投資され、英国で 1500 人の雇用を創出しました。そしてベントレーは、SUV を発表した最初のラグジュアリーカーブランドとなりました。

ベンテイガは自動車史上例のない幅広い性能を目指して設計されました。ベントレーが誇るクラフトマンシップ、ラグジュアリー、クオリティを踏襲しつつ、スーパーカーのパフォーマンスとリムジンの乗り心地を両立し、半自動走行を可能とし、パワートレインには複数のバージョンを揃え、最高のプレミアム SUV に匹敵するオフロード性能を発揮することが求められました。

そうして完成したベンテイガは、ガソリン、ディーゼル、ハイブリッドのどのエンジンでもクラストップのパフォーマンスを誇り、いくつもの国際的な賞に輝きました。2019 年にはベントレーの世界販売台数の 45% をベンテイガが占め、ベントレーで最も人気の高いモデルとなりました。

初代モデルの発売以来、ベンテイガによって創出されたラグジュアリーSUV セグメントには、ライバル各社がニューモデルを次々に投入していますが、ベンテイガがラグジュアリーSUV のベストセラーであることは今も変わりありません。

ベンテイガの素晴らしさは販売実績だけではありません。これまでに、地球上で思いつく限りのあらゆる地形を走破しています。デンマークのビーチでカイトサーファーとスピードを競い、チリと

[Bentayga V8 WLTP モード：燃費（複合） 13.3L/100 km、  
CO<sub>2</sub>排出量（複合） 302g/km]

#### Wayne Bruce

Director of Communications  
wayne.bruce@bentley.co.uk  
+44(0) 7780 004537

#### Mike Sayer

Head of Product Communications  
mike.sayer@bentley.co.uk  
+44 (0) 7507 846782

#### Bentley Motors Ltd

Pyms Lane  
Crewe  
CW1 3PL

www.bentleymedia.com  
communications@bentley.co.uk  
@BentleyComms



By appointment  
to HM The Queen  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



By appointment  
to HRH The Prince of Wales  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



**BENTLEY**

## 報道発表資料

ボリビアにかけて広がる不毛な砂漠を横断し、アイスランドを駆け抜け、中東では砂丘を滑るように疾走しました。そして、パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライムレースでは、量産型 SUV における新記録を樹立しました。スペシャルエディションについても、フライフィッシングやフィールドスポーツに特化したモデルのほか、鷹狩りの道具を備えたものまで発売されました。現在もなお、ベンテイガ スピードは最高速度 305km/h を発揮する世界最速 SUV です。

そして今年、ベントレーは新型ベンテイガを発表し、市場を牽引するリーダーの座をより堅固なものとし、初代ベンテイガのオーナーの 7 割ほどは新規のお客様でしたが、そういったオーナーの皆様から寄せられたフィードバックを基に、エクステリアの存在感、インフォテインメントシステム、リアシートパッケージなどを一新した新型ベンテイガが、再び新風を巻き起こします。

### 新しいエクステリアデザイン

新型ベンテイガのエクステリアデザインはリニューアルされ、スタイリッシュで毅然とした印象の中に、ベントレーの新しいデザイン言語が色濃く反映されています。車両前後の全パネルの設計を変更することによって、すっきりとモダンな外観を作り上げました。ただし、抗力係数や揚力係数はこれまでと同じです。

ベントレーモーターズのエクステリアデザイン責任者であるジェーピー・グREGORY氏は次のようにコメントしています。「私たちは長い時間をかけ、このクルマのプロポーションとキャラクターの改善方法を検討してきました。新型ベンテイガは、一目でベントレーと分かるデザインを踏襲していますが、路上での存在感は以前よりぐんと増えています」

「これが進化したベンテイガの姿です。どの角度から見ても自信に溢れた佇まいの SUV です。そそり立つグリルと高めの位置に取り付けられた印象的な楕円形ヘッドライトが、きりとしたモダンな表情を作り上げます」

精巧なディテールは、第 3 世代のコンチネンタル GT やリムジンのような新型フライングスパーといった最新のベントレーファミリーからインスピレーションを得ています。

中でも注目すべきは新設計のマトリクスグリル。先代よりも大型化され、より垂直にそそり立ち、ベンテイガのエレガントなボンネットがクロームのボディパーツまでストーンとつながっているような印象をもたらします。それによって、アップライトで威厳ある姿が強調されています。また、新設計の LED マトリクスヘッドライトが、これまでより外側の 30mm 高い位置に移動しました。

新設計の楕円形ヘッドライトはベントレー初採用です。ベントレーではお馴染みとなったクリスタルカットデザインの効果により、点灯していないときでもキラキラと輝いて見えます。モダンな光で魅せるウェイクアップシーケンスでもヘッドライトが点灯します。

側面に目を向けると、筋肉質なデザインが一目瞭然です。くっきりとしたパワーラインの上方には新設計の延長型フロントフェンダーベントを設け、ドア下部モールディングも刷新し、控え目な V8 バッジをあしらいました。

#### Wayne Bruce

Director of Communications  
wayne.bruce@bentley.co.uk  
+44(0) 7780 004537

#### Mike Sayer

Head of Product Communications  
mike.sayer@bentley.co.uk  
+44 (0) 7507 846782

#### Bentley Motors Ltd

Pyms Lane  
Crewe  
CW1 3PL

www.bentleymedia.com  
communications@bentley.co.uk  
@BentleyComms

[Bentayga V8 WLTP モード : 燃費 (複合) 13.3L/100 km、  
CO<sub>2</sub>排出量 (複合) 302g/km]



By appointment  
to HM The Queen  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



By appointment  
to HRH The Prince of Wales  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



**BENTLEY**

## 報道発表資料

インパクト溢れる新設計 22 インチホイールは仕上げ方法を 2 種類から選択でき、ホイールデザインは 5 種類に増えました。どのホイールもベントレー独自のデザインです。ホイールアーチ内のホイール位置を横方向に調整したことにより、このクルマのダイナミックな佇まいが強調され、ホイール表面とホイールアーチとの水平方向の隙間が四隅とも削減されました。

最も劇的な変化を遂げたのは、新型ベンテイガのリアデザインと言えるでしょう。先代モデルとは根本的に異なる仕上がりとなっています。コンチネンタル GT と共通の楕円形テールライトがベンテイガに初採用されています。このテールライトが深みのある立体的な光を放ち、格子模様が宝石のように輝きます。ウェルカムライト作動時には、流れるように点灯するウインカーとともに、テールライトも点灯します。

テールライトが配置されているテールゲートも完全新設計で、車幅いっぱい伸び、コンテンポラリーですっきりとしたルックスを演出します。ライセンスプレートの位置をバンパーまで下げたため、上側にある「ベントレー」のエンブレムが際立って見えます。分割型の大型楕円形スポーツテールパイプは、テールライトのデザインを反映しています。新設計のルーフスポイラーをこれまでよりも延長したため、新型ベンテイガの横顔は従来よりも長く、エレガントに見えるようになり、クルマ全体のビジュアルからアスリートのような雰囲気漂います。

ベンテイガのエクステリアカラーパレットには新色が 2 色加わり、さらに充実しました。ひとつは Viridian で、コンセプトカーの EXP 10 スピード 6 を思わせるダークなメタリックグリーン。もうひとつは Patina で、ラグジュアリーさ漂うミッドトーンのオフホワイトです。

カスタマイズの見込みも豊富です。ダイナミックで新鮮なルックスをさらに強調することも可能です。例えば、ブラックラインスペシフィケーションを選べば、エクステリアのクロームパーツがすべてブラックに置き換わり、都会的でモダンな雰囲気に変身します。

### 豪華なキャビンに新しい息吹を

先代モデルのキャビンもハンドクラフトから生まれた最高傑作でしたが、新型ベンテイガではそのキャビンデザインを一から見直しました。ラグジュアリー SUV のベンチマークとして、すでに高い評価を得ているインテリアに、他では見られない現代的な手法を取り入れ、豪華な素材と精巧なクラフトマンシップを絶妙に融合させています。

ベントレーのデザイナーが作り上げたのは、どこを旅するときも、これまで以上にリラックスできる室内空間です。ドアトリムとステアリングホイールを新設計としたほか、センターフェイスとデジタルインストールクラスターの設定も見直すなど、大幅な変更によってインテリアのモダンさを強調しました。生まれ変わったインテリアに相応しい新設計シートは、その快適性において自動車業界の新たなベンチマークとなるでしょう。

ベントレーモーターズのインテリアデザイン責任者であるダレン・デイ氏は次のように述べています。「ベンテイガのインテリアは、その並外れた製造品質はもちろん、ラグジュアリーな雰囲気に包まれる快適空間として、高く評価されてきました」

[Bentayga V8 WLTP モード：燃費（複合） 13.3L/100 km、  
CO<sub>2</sub>排出量（複合） 302g/km]

#### Wayne Bruce

Director of Communications  
wayne.bruce@bentley.co.uk  
+44(0) 7780 004537

#### Mike Sayer

Head of Product Communications  
mike.sayer@bentley.co.uk  
+44 (0) 7507 846782

#### Bentley Motors Ltd

Pyms Lane  
Crewe  
CW1 3PL

www.bentleymedia.com  
communications@bentley.co.uk  
@BentleyComms



By appointment  
to HM The Queen  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



By appointment  
to HRH The Prince of Wales  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



BENTLEY

## 報道発表資料

「新型ベントレーのセンターコンソール、シート、ドアトリムが変更されていることは誰の目にも明らかですが、お客様がすぐには気付かないような小さなアイテムも、新しいインテリアを形作る大切な要素です。ドアのグラブハンドルが水平タイプの新デザインになっていたり、シートに新しいステッチが施されていたりするの、どれもデザインチームのこだわりの証です。新型ベントレーの中には新たな発見の喜びが詰まっています」

新設計のセンターフェイスは最新世代のインフォテインメントスクリーンを搭載し、クラストップのベントレーに相応しい魅力的なビジュアルと高い実用性をもたらします。そのスクリーンを取り囲むダッシュボード全体のデザインは、名高いベントレーの「翼」の形をモチーフとしています。

従来はブルズアイ型センターベントが 2 つ配置されていましたが、シングルベントに変更されています。彫刻のようなシングルベントは滑らかなクロームベゼル付きで、メインインフォテインメントスクリーンの上に配置され、そのシングルベントの中にブライトリング製クロックが備え付けられます。センターコンソールの側面には長めの収納ポケットがあり、スマートフォンなどの小物の収納に最適です。また、ギアレバーの正面には、シグナルブースター付きのワイヤレスチャージャーがあり、スマートフォンを充電できます。

新型ベントレーのシート設定は 3 種類です。標準設定は 5 シートですが、オプションの 4 シート設定では、リアシートが左右独立型となり、その中央にセンターコンソールが配置されます。3 列 7 シートにすれば、実用性に富んだフレキシブルなシートアレンジが可能です。

5 シートには新しいシートフレームが採用され、リアシートのリクライニング角度がこれまでの 2 倍になります。すべてのシートが、ショルダー部分を中心に彫刻のような形状に見直されています。新設計の発泡素材とシートカバーが標準設定となり、オプションのコントラストステッチやハンドクロスステッチをあしらえば、ディテールがさらに引き立ちます。シートのマイクロパイピングもベントレーで初めて選択できるようになりました。以前は 4 シートでしか利用できなかったリアシートのベンチレーターも、5 シートのオプションに追加されます。

4 シートの膝回りスペースは、シートを倒さない状態で 30mm、リクライニング時に 100mm ほど広くなり、贅沢な気分でも快適なドライブを楽しめます。

マリナードライビングスペシフィケーションについては新しいキルトデザインが仲間入りするほか、ウッドパネルには真っ直ぐな柵目が美しい Koa と Crown Cut Walnut が新たに加わり、全 8 種類から選択できます。どのウッドパネルも環境に配慮した方法で採取されたものです。

新型ベントレーでは、ベントレー初採用となるダークティントのダイヤモンドブラッシュドアルミニウム仕上げのトリムをオプションで選択できます。これは、ベントレーを象徴するマトリクスグリルデザインをイメージしたもので、アルミニウムを様々な方向から正確にブラッシュド加工するという非常に手の込んだ仕上げによって、立体感のある現代的な雰囲気を出します。

### 最先端のインフォテインメント

新型ベントレーに導入される最先端のインフォテインメントシステムが、ユーザーインターフェースの新基準を打ち立てます。10.9 インチの高解像度タッチスクリーンは画面のサイズも明るさも

[Bentayga V8 WLTP モード : 燃費 (複合) 13.3L/100 km、  
CO<sub>2</sub> 排出量 (複合) 302g/km]

#### Wayne Bruce

Director of Communications  
wayne.bruce@bentley.co.uk  
+44(0) 7780 004537

#### Mike Sayer

Head of Product Communications  
mike.sayer@bentley.co.uk  
+44 (0) 7507 846782

#### Bentley Motors Ltd

Pyms Lane  
Crewe  
CW1 3PL

www.bentleymedia.com

communications@bentley.co.uk  
@BentleyComms



By appointment  
to HM The Queen  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



By appointment  
to HRH The Prince of Wales  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



**BENTLEY**

## 報道発表資料

向上し、反射防止処理とアンチグレア処理が施され、タッチ性能も大幅に向上しています。センターフェイスアの幅いっぱい拡大されたスクリーンの現代的なデザインが光ります。

メインウィンドウの表示コンテンツは、画面下のハードキーまたはメインメニューから選択できます。ダッシュボードの画面に表示するコンテンツも、電話やナビゲーション、メディアなど、お気に入りの3つ選択できます。

新型ベントレーのドライバーインフォメーションパネルは、コンチネンタル GT や新型フライングスパーのそれと同じく、フルデジタル仕様です。このデジタルディスプレイがコックピットをモダンに演出します。表示項目はドライバーがカスタマイズ可能で、エレガントなグラフィックスを使ったリアルタイムのライティングエフェクトも魅力的です。

高解像度スクリーンの表示レイアウトは「クラシック」または「エクспанデッド」の2種類から選択できます。クラシックビューではトラディショナルな丸形のスピードメーターとタコメーターが表示されます。エクспанデッドビューでは右側のメーターに代わり、マップとメディア情報が拡大表示されます。

### ラグジュアリーな各種装備

新型ベントレーには、高度なテクノロジーを採用した革新的な新装備が多数導入され、車内で過ごす時間がより豊かなものとなります。

新型ベントレーに搭載可能なオーディオシステムは2種類。標準設定のベントレーシグネチャーオーディオは590W、12スピーカーで驚きの高音質をお楽しみいただけます。オプションのNaim for Bentley システムは、両フロントシート下のアクティブバススピーカーを含めた20基以上のスピーカーで1780Wを発揮。超高音域を再現するため、各AピラーとBピラーにはスーパーツイーターが配置されます。Naim for Bentley オーディオには「デジタルメディア」モードから「クラシック」モードまで8種類のリスニングモードがあります。これは自動車業界では他に例がありません。また、Naim for Bentley のスピーカーグリルは設計が見直され、照明付きのNaim バッジがプラスされています。

エアイオナイザーも注目の装備です。中央のエアベントからマイナスイオンを放出してキャビンの空気を清浄に保ち、乗員の健康を守ります。エアイオナイザーから放出されたマイナスイオンによって、空気中を漂うほこりやアレルゲンなどの汚染物質がマイナスの電気を帯び、すぐ近くの物質表面に付着します。その結果、乗員が呼吸する空気から汚染物質が除去されます。

新型ベントレーのリアキャビンには、新型フライングスパーに導入されたものと同様の新設計タッチスクリーンリモートが備えられます。大きくなったタブレットで、様々なテクノロジーを使用することができます。5インチディスプレイはグラフィックスが一層モダンになった上、内蔵のクアッドコアプロセッサと1GBのRAMによって処理能力が向上しています。タッチスクリーンリモートからは、リアシートのヒーターやマッサージのほか、メディアシステム、ナビゲーション、ムードライティング、ブラインドといった様々な機能を操作できます。

#### Wayne Bruce

Director of Communications  
wayne.bruce@bentley.co.uk  
+44(0) 7780 004537

#### Mike Sayer

Head of Product Communications  
mike.sayer@bentley.co.uk  
+44 (0) 7507 846782

#### Bentley Motors Ltd

Pyms Lane  
Crewe  
CW1 3PL

www.bentleymedia.com  
communications@bentley.co.uk  
@BentleyComms

[Bentayga V8 WLTP モード: 燃費 (複合) 13.3L/100 km、  
CO<sub>2</sub>排出量 (複合) 302g/km]



By appointment  
to HM The Queen  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



By appointment  
to HRH The Prince of Wales  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



**BENTLEY**

## 報道発表資料

最新技術を採用したヘッドライトもドライバーをサポートします。ロービームは 3 種類の自動モードを備え、マトリクスシステムは対向車や先行車を幻惑することなく、常にハイビームでの走行を可能とします。

各マトリクスヘッドライトには 82 個のパワフルな LED が配置され、高い機能性で安全運転をアシストします。他の車両等を検知すると、特定の LED が自動的に消灯し、照射範囲を巧みに調整します。

アダプティブヘッドライトの設定は 3 種類。市街地走行に適した「タウン」モードは時速 30 マイル未満で作動します。照射距離は短くなりますが、照射範囲は広がります。「カントリー」モードは時速 30~60 マイルで作動し、より遠くまで照射しますが、照射範囲は狭くなります。「モーターウェイ」モードでは照射距離がさらに長くなり、光量が増して視認性が向上します。

フロントガラスに装備された新設計のウェットアームワイパーも視認性と利便性の向上に貢献します。ワイパーアームに 22 個のヒーター付きウォッシャージェットが内蔵されていますので、ウォッシャー液の吹き付け時に視界を遮られることがなく、洗浄効率も大幅に向上します。

初代モデルの大ヒットを後押しした人気の装備も新型ベンティガにしっかり引き継がれています。ハンズフリーテールゲートや冷蔵機能付きポトルクーラーといった実用的なものから、シティスペシフィケーションやリアビューカメラといった安全をサポートするものまで、幅広くご用意しています。

### 高性能かつ高効率

新型ベンティガはベントレーが誇る 4.0 リッター 32 バルブのデュアルツインスクロールターボチャージャー付き V8 ガソリンエンジンを搭載し、驚異的なパワーと燃費を実現しています。この V8 エンジンを 8 速オートマチックギアボックスと組み合わせ、最高出力 550PS、最大トルク 770Nm、最高速度 290km/h、0-100km/h 加速 4.5 秒という、スーパーカー顔負けの性能を見せつけます。

クラストップの性能を誇る新型ベンティガ V8 の持ち味はそれだけではありません。航続距離 639km、CO<sub>2</sub> 排出量 302g/km という値も達成。特定の状況で 8 気筒の内の 4 気筒を休止するシステムが、13.3L/100km（複合モード）という燃費に貢献します。4 気筒になっても走行性能に妥協はありません。

新型ベンティガではリアトレッドの 20mm 拡張を踏まえ、ベントレーダイナミックライドも改良されました。世界初の電動式アクティブロールコントロールテクノロジーとして登場したこのシステムが、操舵力を軽減し、リニアなレスポンスを向上させます。ベントレーダイナミックライドがコーナリング時のロールを即座に抑え込み、タイヤの接地性を最大限に高め、クラストップのキャビン安定性と快適な乗り心地、優れた操縦性を実現します。

ベントレードライブダイナミクスモードとオプションのオールテレインスペシフィケーションを組み合わせれば、オンロード向け、オフロード向けともに数種類の走行モードを利用でき、その幅広さにおいても新型ベンティガは他の SUV を圧倒します。走行モードはオンロード向け 4 種類、オ

[Bentayga V8 WLTP モード：燃費（複合） 13.3L/100 km、  
CO<sub>2</sub> 排出量（複合） 302g/km]

#### Wayne Bruce

Director of Communications  
wayne.bruce@bentley.co.uk  
+44(0) 7780 004537

#### Mike Sayer

Head of Product Communications  
mike.sayer@bentley.co.uk  
+44 (0) 7507 846782

#### Bentley Motors Ltd

Pyms Lane  
Crewe  
CW1 3PL

www.bentleymedia.com  
communications@bentley.co.uk  
@BentleyComms



By appointment  
to HM The Queen  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



By appointment  
to HRH The Prince of Wales  
motor car manufacturers  
Bentley Motors Limited  
Crewe Cheshire



**BENTLEY**

## 報道発表資料

フロード向け 4 種類の最大 8 種類。どのような路面状況であっても、ドライバーはタイヤを回すだけで最適な走行設定を選択できます。

今後は、ラグジュアリーセグメント初となるプラグインハイブリッドの発売も控えています。先代ハイブリッドの魅力を受け継ぎつつ、ベントレー史上最高の効率性を誇るモデルとなり、電動化を目指すベントレーの足掛かりとなります。

パフォーマンス重視のスピードモデルの発売も予定しています。こちらは、精悍さを強調したスタイリングとなるでしょう。スピードモデルはベントイガシリーズの最上位モデルであり、定評ある 6.0 リッター W12 TSI エンジンが搭載されます。

- 以上 -

### 編集者の皆様へ

ベントレーモーターズは、世界トップの人気を誇る超高級車ブランドです。本社は英国クルーにあり、コンチネタル、フライングスパー、ベントイガという 3 車種の設計から R&D、エンジニアリング、製造までを一貫して本社で管理しています。何世代も受け継がれてきた技を駆使するクラフトマンシップ、エンジニアリングの専門知識、そして最先端のテクノロジーを融合させることは、ベントレーのような英国高級自動車メーカーだからこそなせる技です。また、付加価値の高い英国製造業の代表例とも言えます。クルー本社では、約 4,000 人の従業員が勤務しています。

### Wayne Bruce

Director of Communications  
wayne.bruce@bentley.co.uk  
+44(0) 7780 004537

### Mike Sayer

Head of Product Communications  
mike.sayer@bentley.co.uk  
+44 (0) 7507 846782

### Bentley Motors Ltd

Pyms Lane  
Crewe  
CW1 3PL

www.bentleymedia.com  
communications@bentley.co.uk  
@BentleyComms

[Bentayga V8 WLTP モード : 燃費 (複合) 13.3L/100 km、  
CO<sub>2</sub>排出量 (複合) 302g/km]